

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
ビジョンテーマ1「人のつながりがあるまち」			
<p>【めざす未来】 ●近所づきあい・助け合いが盛んなまち ●木更津ならではの「つながり」を感じることができる、人と人との交流が盛んなまち ●近所に居場所があるまち</p>			
プロジェクト1「つながり・コミュニティ」			
課題① つながる仕組み・環境の不足			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 人と人が出会える場づくり（何かしたい人、助けてほしい人、役に立ちたい人） <ul style="list-style-type: none"> ●木更津市SNSでイベント・ボランティア等の呼びかけ ●SNSを活用したり、未来会議のような場を増やす取り組み ゴミ拾いでアイススケッチがもらえるなど、イベントに参加した人が次の場所へ行く仕組みづくり クリーン活動や防災訓練など、定期的な地域活動の実施 外国人など、メンター・登録・紹介制度の実施 ボランティア紹介・コーディネーター交流などの実施 <p>※メンター：自身が仕事やキャリアの手本となって、助言・指導をし、個人の成長や精神的なサポートをする人。</p>	施策13-2	若い世代（中学生から20代まで）が世代や学校を超え、オンラインで気軽に交流し、自由に語り合う場として、「若者語り場」を月に1度実施しています。また、登録制ボランティア「きさらづユースボランティア」を運営し、市が主催する事業に登録している青少年を派遣し、交流の場を広げています。	「1341」若者語り場「14290」きさらづユースボランティア
	施策27-2	外国人市民が地域コミュニティで暮らしやすい環境をつくるため、市公式ホームページやSNS、広報きさらづ等のメディアを活用した外国人向けインフォメーションの定期的な発信に加え、外国人を雇用している市内企業や外国人コミュニティに対しては、市が実施しているサポートについての周知活動を行っています。また、木更津市国際交流協会では令和5年度から国籍や年齢を問わずにつなぐを築ける場として、国際交流サロンを開催しています。令和6年度は木更津市国際交流協会において、通訳・ホームステイ・日本語講師・災害時のボランティアに係る要綱の制定を予定しており、サポートを求めている市民、外国人市民に対してスムーズな対応を可能とする体制づくりに取り組んでいます。	「4807」木更津市役所外国人サポートデスク「842」木更津市国際交流協会「9676」木更津市に住む外国人の方へ
	施策40-2	毎年5月下旬に開催している市内一斉ゴミゼロ運動をはじめとした、近隣の住民や事業所の方々による矢那川清掃・海岸清掃・河川清掃の開催に加え、ごみ拾いSNS「ピリカ」を活用した市民活動の拡大を促進します。	「2052」まちをきれいにする運動「14479」ごみ拾いSNS「ピリカ」で楽しくごみ拾い！
	施策45-1 施策45-2	地域のつながりを強化するため、地区まちづくり協議会や自治会等に対し、活動拠点の整備支援や補助金の交付を行っています。また、市民活動支援センター「きさらづみらいラボ」では、市民活動に関する情報発信や団体間の交流に取り組んでいます。さらに、ごみ拾いイベントなどの参加者にらぶポイント（行政ポイント）を付与することで、市民の市政への積極的参加と参加者同士の交流を促進します。今後は、ポイント付与の対象となる各種イベントの予定を公表し、参加に繋げる取組を行います。	「3018」市民活動支援センター「きさらづみらいラボ」「2713」行政ポイント制度（らぶポイント）
		木更津市中心市街地活性化協議会に高校生世代が参画する部会「ユース部会」を設置し、市内の高校や高等専門学校から参加者を募り、学生同士の交流を図りながら自分たちで実現可能な取組を学生主体で企画立案から行っています。	「3060」木更津市中心市街地活性化協議会・ユース部会会員を随時募集しています
課題② 近所づきあいの弱体化			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 夏の盆踊りなど、地域で関わるお祭りの実施 回覧板を活用し、地域ごと、近所で情報を回覧 子ども会への地域の大人が参加 寺社仏閣を活用したお祭りやイベントの実施 小規模で地域が行えるお祭りやイベントの実施 	施策13-1	木更津市子ども会育成連絡協議会へ運営支援を行うとともに、協議会と連携し、各種行事を開催するなど地域ぐるみ子ども会活動の促進と青少年育成活動の担い手育成に取り組んでいます。	「1771」木更津市子ども会育成連絡協議会
	施策14-4	各地区のまちづくり協議会等と連携して開催する防災体験施設での研修等を通じて、地域住民のつながりを強化するとともに、災害時の支え合いを促進します。また、各公民館で発行する公民館だよりでは、地域の話題や情報を掲載し、地域住民に広く周知しています。	公民館だよりは、各公民館のホームページをご覧ください。
	施策41-2 施策45-1	地区まちづくり協議会が主催又は共催する地域のお祭りやイベントに、財政的支援及び人的支援を行っています。また、地域情報の共有手段である回覧板について、紙媒体だけでなく、市政協力員へ貸与しているタブレット端末を活用しています。	「3046」地域自治の充実に向けた制度づくり（まちづくり協議会）

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で 関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
課題③ コロナ禍における社会の分断 ※新型コロナウイルス感染症は5類に移行したため、パンデミックの状況となった場合においても社会から分断されないようにする取組について記載しております。			
【未来ビジョンで提案された取組案】 1. 病気になったときの助け合いを強化 2. 市民共有のSNS（掲示板）を開設し、社会のつながりを創る 3. ハイブリッド（オンライン・オフライン）見守り イベント	施策03-1	市職員が各地区の民生委員児童委員と連携し、地域住民の生活状況の把握や様々な情報を共有しています。また、地区内の福祉課題に取り組む地区社会福祉協議会に対し、木更津市社会福祉協議会を通じて補助金を交付し支援しています。	
	施策48-1	見守りキーホルダーの普及や緊急通報システムのほか、高齢者見守り等タブレットを貸与し、一定期間タブレットの操作がない場合には家族へ通知する環境を整えています。	「1368」 高齢者福祉サービス一覧
プロジェクト2 「多文化共生」			
課題④ 外国人の受け入れ体制が十分でない			
【未来ビジョンで提案された取組案】 1. 木更津市在住の外国人を対象にした、地域内でのホームステイ・交換留学の実施 2. 日本文化を紹介できるイベントの実施 3. 高校や大学でも、ALTなどの能動的な授業を受けられるような取り組みを増やす 4. 外国人向け防災訓練や多言語対応の防災アプリなど、多文化共生の視点を取り入れる	施策06-1	木更津市国際交流協会を通じて防災講座を実施しています。また、訪日外国人が災害時に取り残されないため、観光庁監修の災害情報アプリ（多言語対応）を広く周知してまいります。	「842」 木更津市国際交流協会
	施策12-1	市内小学校5、6年生を対象としたイングリッシュツアー ^(※) を市内高校生ボランティアと共に開催し、学生時代から国際的な視野を広げる取組を行っています。 ※イングリッシュツアー：市内小学校5、6年生がALTの創作した6か国のブースを巡りながら、オールイングリッシュのコミュニケーションを楽しみ、グローバルな視点を育成するイベント。	「4507」 イングリッシュツアーを開催しました
	施策27-1 施策27-2	木更津市国際交流協会では、毎年7月に木更津工業高等専門学校の留学生に対するホームステイの受け入れを実施しております。令和6年度は令和6年1月に明海大学と締結した包括連携協定に基づき、新たに明海大学の留学生の受け入れが決定しました。また、ニューイヤーパーティーややっさいもっさい踊り大会、国際交流サロンといった様々なイベントを通じて日本や海外の文化を紹介し、学べる機会を提供しています。令和6年度は日本語教室に参加している外国人を対象に、木更津市出前講座「防災・減災について」を開催し、広く防災意識を啓発する機会を創出しています。	「842」 木更津市国際交流協会
プロジェクト3 「世代を超えた交流」			
課題⑤ 世代間の交流機会の不足			
【未来ビジョンで提案された取組案】 1. 多世代が集える・話せる共有スペースや講座、行事、イベントを作る 2. 役割体験（学生・母・お年寄りなどの役割交換）の実施 3. 学生が主体となって交流できる場を増やす取り組み 4. 多世代と一緒に学び・楽しむことのできる（お互いが教え合い、学び合える） 5. コミュニティカレッジの創設	施策13-2 施策14-2	きさらづ市民カレッジを開催し、市民の学習意欲に応えるとともに、多世代と一緒に学習する場を提供することで市民同士の交流を促進しています。	「1174」 きさらづ市民カレッジ
	施策14-4	地域の誰もが参加できるコミュニティカフェやフリースペースを開催し、多世代が交流できる機会を創出しています。また、ちょっとした打ち合わせや会食、ママ友とのお菓子作りなど市民ニーズに応じた公民館の利用を周知し、地域住民が気軽に集まれる場所として公民館の利用を促進します。	「1188」 公民館へようこそ
	施策16-1	子どもから高齢者まで多世代が気軽に集い、学び・憩える・心地よい空間の創出をめざし、令和10年度の供用開始に向け、吾妻公園文化芸術施設の整備に取り組んでいます。また、木更津市中心市街地整備推進機構に指定している一般社団法人まちづくり木更津は、木更津駅東口（太田山口）階段下において「駅の図書室FLAT」を運営しており、誰でも気軽に立ち寄れる居場所として、自習スペースやサードプレイスとして活用できる場を提供しています。	「9751」 吾妻公園文化芸術施設整備事業 「4476」 駅の図書室FLAT（フラット）施設案内
	施策45-1 施策45-2	市民活動支援センター及び金田地域交流センターには共有スペースを設けているほか、コミュニティカフェを開催するなど、地域住民が集い話せるイベントを実施しています。また、市民が憩い集える新たな場所として、駅前新庁舎にコワーキングスペースを備えた「（仮称）木更津市民交流プラザ」を整備することを計画しています。	「3018」 市民活動支援センター「きさらづみらいラボ」 「2617」 金田地域交流センター「きさてらす」

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で 関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
ビジョンテーマ2「自然とともにあるまち」			
【めざす未来】 ●自然を生かしたまち ●自然を楽しむことができるまち ●持続可能なまち			
プロジェクト1「自然との共存」			
課題① 自然環境の破壊			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電気自動車の購入時に補助金を交付 2. 各地に充電スタンドを設置 3. 市の景観コード（方針）を作り、自然・美しい風景を残しつつ暮らしを豊かにする 	施策32-1	景観計画に定めた「良好な景観形成に関する方針」に基づき、良好な景観形成を図るよう誘導しています。また、本市の景観に大きな影響を及ぼすことが予想される一定規模以上の建築物等を届出対象行為とし、景観計画に定めた「景観形成基準」に適合するよう指導助言を行っています。加えて、本市のデザインコードとして、「市民が大事にしたいと考えている景観の守り方や育て方」及び「道路や公園など公共施設の整備等に関する良好な景観の形成のための配慮事項」を令和8年度末までに策定予定です。	「2720」 景観推進
	施策39-1	走行時に二酸化炭素を排出しない電気自動車を市民が購入する際に補助金を交付しています。また、連携事業提案制度 ^(※) を活用し、公共施設へのEV充電スタンドの設置を検討しています。 ※連携事業提案制度：地域課題の解決や市民サービスの向上などに資する民間事業者のアイデアを募集し、効果的・効率的な事業提案の事業化を図る制度。	「2065」 電気自動車へ乗り換えませんか？ 「3615」 連携事業提案制度
		令和6年度は電気自動車（軽自動車）2台の公用車を購入予定です。	
課題② 自然に親しむ機会の減少			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 山・海のアクティビティを盛り込んだ、体験（旅行）プログラムの作成 2. 自然の中で遊ぶ・楽しむプロジェクトの継続的な実施 3. 学校行事における山登り、キャンプ、潮干狩り等の実施 	施策12-1	市内小中学校の校外学習や自然体験学習等において、自然に親しむ機会を今後も継続して設けていきます。	
	施策13-2	少年自然の家キャンプ場において「キャンプ場まつり」を実施し、親子で自然と親しめる機会を提供しています。	「1342」 少年自然の家キャンプ場のご案内 「10237」 令和6年度キャンプ場まつり
	施策25-2	きさらづDMOや関連事業者と連携し、里山・里海を活用したツアーの開発を行っています。	「2393」 木更津市観光協会（きさらづDMO）
プロジェクト2「自然を生かした産業」			
課題③ 持続性の確保（後継者・資源）			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 後継者を育てる農業系大学等の創立 2. 最低収入の補償 3. 農業、漁業の後継者の育成に向けた研修制度の設立 4. 学生、若手を対象とした農業、漁業の体験プログラム作成 5. Iターン・Uターンを狙った補助事業（技術継承、家賃補助など）の実施 6. 農家や漁師といった職業のメリットの発信 7. 使っていない田んぼ等を市で管理し、新規参入者へ提供 	施策20 施策21 施策22-1	後継者の育成や担い手の確保のため、収入の安定しない認定新規就農者に対しては補助金を交付しています。また、設立予定である「農業支援センター」においては、後継者の育成や研修制度の設立、補助事業の実施など、農林業・漁業の持続性を確保する取組について検討します。さらに、今後は地域計画に基づいて農地の貸し借りが行われるため、全地区の地域計画の策定を促進します。	「3686」 「人・農地プラン」から「地域計画」へ

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
プロジェクト3「エシカルな暮らし」			
課題④ ごみ問題			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ボランティアを活性化し、様々な場所の整備によるキレイで「ポイ捨てにくい」環境づくり 2. オシャレで映えるゴミ箱を設置 3. レジ袋の直上げで出されるごみを減らす 4. 色々な場所へのリサイクルBOXの設置や、リサイクルでポイントが貯まる仕組みづくり 5. 木更津市主催のイベント等にゴミ拾いのボランティアも取り入れる 6. 瓶・缶・容器のリユースがまち全体でできるシステムづくり 	<p>施策37-1 施策40-2</p>	<p>ごみ拾いSNS「ピリカ」と連動した市内の清掃活動が可視化できるウェブページを開発し、ユーザー同士の交流やごみ拾いランキングの表示、ごみ拾いイベント等の周知が可能となったことから、ごみ拾い活動へのモチベーションの向上に加え、人と人との輪が広がることによるごみ拾い活動の活性化を推進しています。また、一部公民館等に家庭廃食油のリサイクルBOXを設置し、ごみの減量化・再資源化を推進しています。</p>	<p>「4479」 ごみ拾いSNS「ピリカ」で楽しくごみ拾い！ 「4499」 家庭廃食油を回収します</p>
	<p>施策45-2</p>	<p>市民活動支援センターにおいて市民活動に関する情報発信や行政ポイント制度による参加促進等、市民活動・ボランティア活動の活性化を推進しています。</p>	<p>「3018」 市民活動支援センター「きさらづみらいラボ」 「2713」 行政ポイント制度（らづポイント）</p>
課題⑤ 市民や企業の理解・協力が不十分			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民・企業へのインセンティブをつくる <ul style="list-style-type: none"> ●協力者への減税 クーポン券の配布 ●協力企業にポイント！ 協力ステッカーによる周知、補助金の交付 ●ゴミを持ち帰らせない工夫をしているお店へのインセンティブをつくる 2. 木更津のものを使う 地産地消（企業がPRすると知る機会が増えてよい） 3. エコな考え方を広めるためのイベント開催（エシカル映画祭など） 4. エシカルとは何か分かりやすく伝えるように、市のエシカルを定める <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 社会や環境に配慮することを具体的に決める 5. 既にあるものを活用して大々的にPRする <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 木更津の海鮮料理や桜、海、山などのたくさんの魅力をPRする <p>※エシカル：人や社会、地域、環境等に優しいものを購入する消費行動やライフスタイル。</p>	<p>施策20-3 施策20-4</p>	<p>地場農産物を取扱う小売店、飲食店を「木更津市地産地消推進店」として認定し、市民に周知を図ることで、地場農産物の生産と消費拡大につなげています。</p>	<p>「3689」 地産地消の推進</p>
	<p>施策37-1</p>	<p>環境問題について考えるきっかけづくりとして、小学校4年生を対象とした「ごみ減量・リサイクル促進ポスターコンクール」や「リサイクルフェア」を毎年開催しています。</p>	<p>「8343」 ごみ減量・リサイクル促進ポスターコンクール</p>
	<p>施策42-1</p>	<p>広報紙や市公式LINE・X・YouTubeなどのSNS媒体を用いて、本市の魅力を広く発信しています。</p>	

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
ビジョンテーマ3 「人を呼ぶ魅力のあるまち」			
<p>【めざす未来】 ●移住者からも愛される安心安全、楽しい木更津 ●木更津にしかない！があるまち ●皆が知っていて色々な人が来るまち</p>			
プロジェクト1 「移住・定住の促進」			
課題① 居住・生活の利便性の不足			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新しく住む人のための住居（家・アパート・マンションなど）の建設 2. バスの本数を増やしたり、無料バスを走らせる 3. 道路の整備（特に金田地区の渋滞解消） 4. 空き店舗に新たなお店を入れるような仕組みづくり 5. 久留里線でも電子通貨をできるようにする 6. 駅前等へのごみ箱の設置によるまちの美化 	<p>施策23-2</p>	<p>中心市街地の活性化を図るため、木更津駅周辺の空き店舗を活用して出店する方に対し、空き店舗活用支援事業補助金を交付するなど空き店舗を活用した取組の支援をしています。</p>	<p>「3635」 空き店舗をつかって、あなたのお店をはじめませんか（空き店舗活用支援事業補助金のご案内） 「3630」 木更津市内の空き店舗情報を掲載しています。</p>
	<p>施策29-1</p>	<p>国の制度に基づき、市街地の環境の整備改善、良好な市街地住宅の供給等に資するため、土地の利用の共同化、高度化及び定住促進に寄与する事業を施行する民間事業者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する「木更津市街なか居住マンション建設補助事業」を今後も継続して実施します。</p>	<p>「1810」 木更津市街なか居住マンション建設補助事業</p>
	<p>施策33-1</p>	<p>主要幹線道路（中野畑沢線）の整備を推進し、周辺道路の交通の円滑化を図ります。</p>	
	<p>施策33-2</p>	<p>バスの増便について、まちづくりの進展や需要の変化を踏まえた路線再編等とあわせ、バス事業者への働きかけを行っています。また、令和6年4月からの運転業務に係る労働時間の規制強化に伴い、路線バス・高速バスともに減便されていることから、「運転のお仕事説明会」の開催等により、交通事業者の運転手確保の取組を支援しています。さらに、久留里線のICカード対応について、千葉県JR線複線化等促進期成同盟を通じて要望を行っています。</p>	<p>「6118」路線バス</p>
プロジェクト2 「訪れたい魅力の創出」			
課題② 観光業の衰退			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 木更津産食べ物（B級グルメ等）や物（木更津産の木材を使いたい等）を作る 2. 様々な文化を楽しめるイベントの開催 3. 木更津の特産物を扱う店（農水産物・加工食品・人気の菓子等のお土産）を作る 4. 県外からのアクセスの良さを利用していろいろな国や県の食文化を楽しめるフード施設を作る 	<p>施策20-3 施策20-4</p>	<p>道の駅や公共施設で使用する什器や内装材などについて、森林整備の取組において発生する間伐材の活用を検討しています。また、道の駅「木更津 うまくたの里」を中心に地場農産物の販売促進を行っています。</p>	<p>「6467」 道の駅「木更津 うまくたの里」</p>
	<p>施策25-1 施策25-2</p>	<p>本市発展のシンボルである「みなと」の魅力を活かした「木更津港まつり」や「KISARAZU PARK BAY FESTIVAL」などの各種イベントを継続的に開催しています。また、無添加をコンセプトとした食のイベント「木更津ナチュラルバル+」を開催しています。</p>	<p>「3033」 木更津港まつりとは 「2634」 木更津ナチュラルバル+とは</p>
課題③ 観光地としての発展の不均一さ			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホテル三日月やアウトレットに来院人が中心市街地まで来るような動線を作る 2. 中心市街地以外（富来田など）の観光資源を創出する 3. 海、山の観光業をしっかりと分けて海の木更津、山の木更津くらいわかりやすく、おもしろく見せる 	<p>施策25-1 施策25-2</p>	<p>みなとまち木更津の核となる、木更津駅周辺地区及び内港地区を中心に「みなと」の魅力を活かした「木更津港まつり」や「KISARAZU PARK BAY FESTIVAL」などの各種イベントを開催することで観光誘客を図っています。また、きさらづDMOや関連事業者と連携して、里山・里海を活用したツアーの開発を行っています。</p>	<p>「3033」 木更津港まつりとは 「2634」 木更津ナチュラルバル+とは 「2393」 木更津市観光協会（きさらづDMO）</p>
	<p>施策26-2</p>	<p>金田地区の賑わいを中心市街地へ誘導する中継地点である吾妻公園について、ホール・図書館・中央公民館機能を複合化した文化芸術施設のほか、公園内の一部区画における民間事業者によるカフェやドッグラン等の収益施設の整備について、令和10年供用開始をめざして取り組んでいます。</p>	<p>「9751」 吾妻公園文化芸術施設整備事業</p>
	<p>施策34-1</p>	<p>千葉県が策定した木更津港長期構想計画に基づき、多様なマリレジャーを複合した親水拠点の形成等、港を活かしたまちづくりとの連携による一体的な賑わいの空間づくりを推進します。</p>	

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
プロジェクト3「魅力の発信」			
課題④ PR・発信力・マーケティング戦略の不足			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. YoutuberやTikTokerとコラボする 2. PR動画を映画館や駅前のスクリーンで流す 3. 「木更津がどう」ではなく「千葉の中で木更津はこう」をPRする 4. 若い世代の使用頻度が高いSNS（Instagram、Twitter等）で木更津の魅力を毎日投稿する 5. 世代ごとに伝わりやすいPR専門の仕事をつくり、各々の発信担当を決める 6. 代理店と協力しPRを行う 7. ポスター等による市民向けPRを行い、市民から他市町村の友人や親戚に広めてもらう 	施策42-1	広報紙や市公式LINE・X・YouTubeなどのSNS媒体を用いて多世代が情報を取得できるよう取り組んでいます。	
ビジョンテーマ4「誰もが安心して暮らせるまち」			
【めざす未来】 ●困った時、頼れる人・組織があるまち ●質の高い医療、介護、福祉を受けることができるまち ●災害に強いまち			
プロジェクト1「支え合いの輪」			
課題① 支え合いのつながりや人材が不足している			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各医療施設間でのネットワークから各医療従事者団体レベルでのネットワークへ 2. 医療従事者、介護従事者における人材バンク化 3. 近所同士の信頼性構築、自治会・地区のつながり <ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり協議会のような組織を全地区に設立 4. 市役所内に専門職配置の充足（市民と行政のつながりが深くなる） 5. うつ病・依存症等心身ともに不安がある人へのサポートの充実 	施策02	医師などの医療従事者の確保については、地域の努力のみでは限界があることから、医療従事者の人材確保等を促進する取組や地域における医療従事者の偏在解消となる取組などの対策強化を図ることを県に要望しています。	
	施策04	介護職員初任者研修を受講した方に研修費用の助成や外国人人材の受入れ等により、介護従事者を確保し、安定した介護サービス供給に努めています。	「3597」 木更津市介護職員初任者研修費用助成事業のお知らせ
	施策05-3	障がいのある人やその家族・介護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、手当の支給や医療費の助成を行っています。また、基幹相談支援センターにおいて、総合・専門的な相談支援を実施するとともに、相談支援事業所と連携し、障がいのある人等の様々なニーズに対応しています。	「5636」 障がいのある人
	施策45-1 施策45-2	全15地区中13地区に地区まちづくり協議会を設立しており、未設立地区については自治会に説明会等を実施するなど、設立に向けた働きかけを行います。	「3046」 地域自治の充実に向けた制度づくり（まちづくり協議会）
	施策46-3	市民が安心して相談できるよう、必要な専門職を関係各課に引き続き配置するとともに、必要に応じて、専門知識を持ったアドバイザーの活用を検討します。	
	施策46-3	市民ニーズに応えるため、引き続き、必要とする部署に適切な専門職の配置に努めます。	「8286」 木更津市役所への就職を検討されている方へ

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で 関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
課題② 経済的な負担が苦しい			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 支援金等（特に障害者・高齢者に対するもの）の検討 2. ベーシックインカム※木更津版の検討 3. 雇用率の向上・多種多様な企業誘致 4. 共働きを支援できるような、対子供のボランティア（見守り支援）充実とその保障 <p>※ベーシックインカム：最低限度所得補償の一種。政府が国民に対し、決まった額を定期的に預金口座に支給する政策。</p>	施策04-1	物価高騰対応地方創生臨時交付金を活用し、後期高齢者（75歳以上）にクオ・カード3,000円分をプッシュ型で支給しました。	「8882」 75歳以上の方にクオ・カードをお送りしました。
	施策05-3	障がいのある人やその家族・介護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、手当の支給や医療費の助成を行っています。	「5636」 障がいのある人
	施策11-2	子育て世帯の共働きを支援するため、「学童クラブ（放課後児童クラブ）」を運営している社会福祉法人や保護者会に対し、補助金を交付しています。	「2529」 学童クラブ（放課後児童クラブ）
	施策19-1 施策24-1	ハローワーク木更津や千葉県ジョブサポートセンター、ジョブカフェちば等の支援機関と連携し、各種就労支援セミナーを実施しています。今後も、セミナー等を継続して開催するとともに、新たに市主催の合同就職説明会を開催し、雇用率の向上をめざして取り組みます。企業誘致については、新規事業者や継続事業者 ^(※) に対し、立地奨励金・地元雇用奨励金・人材確保事業奨励金を交付しています。	「1164」就職・相談窓口 「2253」雇用・就労等関連情報 「4117」 立地企業への各種優遇制度
プロジェクト2「安心・安全」			
課題③ 防災の情報が届いていない			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防災情報の伝達手段の拡充（LINE等での発信、各家へのポスティング） 2. 木更津市特有のウェアラブル機器※を市内各世帯に配布し、情報伝達に活用 <p>※ウェアラブル機器：身に付けて使う情報機器の総称。</p>	施策06-2	防災行政無線からきさらづ安心・安全メールや各種市公式SNS（LINE、X、Facebook）に連携できるように整備をしました。今後も様々なツールや情報通信技術の活用により効果的な情報伝達について検討します。	「4886」 木更津市メール配信サービス「きさらづ安心・安全メール」
	施策41-2	市政協力員に配付しているタブレットを活用し、防災・防犯情報の発信を行っています。	「5832」 市政協力員
	施策48-1	スマートフォンやタブレット等の端末を所持していない高齢者に対し、高齢者見守り等タブレットを貸与することで、防災情報の受信ができるように環境を整えています。	「1368」 高齢者福祉サービス一覧
課題④ 防災意識が十分でない			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防災意識を強化する為の呼びかけ（LINE等での発信、各家へのポスティング） 2. 防災体験施設の設立 3. 自治会での講習会（定期的に内容を更新） 4. 市民への防災教育を行う 5. 小学校・中学校で防災教育を行う 	施策06-2 施策06-3	防災行政無線からきさらづ安心・安全メールを通し、各種市公式SNS（LINE、X、Facebook）に連携できるように整備をしました。市民の防災意識の啓発を目的として、自治会や小中学校の依頼に応じた出前講座を実施しているほか、各地区において市民参加型の防災訓練を実施しています。また、地元企業や自衛隊、各種関係団体と協同し、災害に係る展示や体験を通じて学ぶことのできる防災フェスタを開催しています。	「4886」 木更津市メール配信サービス 「きさらづ安心・安全メール」
課題⑤ 水害・津波のリスク			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防波堤を高くする 2. 津波避難タワーの景観をきれいに保てるようにオシャレに作る 3. 住民それぞれがどこに逃げるか決めておく 	施策06-2 施策06-3	津波、高潮浸水想定区域内である吾妻公園では、災害時の市民の避難場所を確保するため、避難所機能等を備えた施設を令和10年供用開始をめざして整備します。また、各地区の避難場所・避難経路など災害時の行動について地域住民が作成する「地区防災計画」の策定支援を行います。	「3068」 木更津飛行場周辺まちづくり構想 「9751」 吾妻公園文化芸術施設整備事業
	施策32-1	市が設置する公共施設（建築物、道路、公園等）について100年後に残したいデザインを実現するため、計画や設計等の検討段階やデザイン決定の最終段階において助言等を行う「デザイン会議」を設置しています。今後建設する公共施設については、本会議において大学教授等から助言を得るなど良好な景観形成をめざします。	
		港湾については、所管である県に対し、港湾の適正な維持・管理や護岸の高上げを要望してまいります。	
		木更津市公設地方卸売市場北側の河川の護岸整備については、今後も継続して県に要望を行ってまいります。	

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
課題⑥ 治安悪化の防止が必要			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> マップ上で発生状況を色分け表示し、事故・事件を可視化する アスファルト以外（レンガなど）の道路・歩道整備 ⇒ 自動車・自転車の減速が期待でき、歩行、ランニングがしやすい 監視カメラを設置 緊急通報機能付きの街灯を設置 警察のパトロール強化 	施策08-1 施策08-2	市民の交通安全・防犯意識の向上をめざし、犯罪や交通事故の発生状況を地図に落とし込んだ千葉県警察ホームページ「くらしの安全マップ」を市公式ホームページで共有するなど情報発信に取り組んでいます。また、市内でおこる犯罪を未然に防ぐため、必要と認められる箇所への防犯カメラの設置や自治会等への防犯灯設置補助金の交付、防犯灯の適正な維持管理に努めています。引き続き、警察と協議をしながら、犯罪抑止に効果的と見込まれる設備の設置を検討します。そのほか、警察と情報共有を密にし、警察08が勤務する防犯ボックスを拠点とした防犯パトロールや街頭監視活動、地域防犯ボランティアと連携したパトロールを強化します。	「4948」 市内犯罪発生状況 「4947」 市内の防犯カメラ
	施策09-1	富士見通りにおいて、歩きやすさを考慮した歩道整備を進めます。	「9253」 富士見通り歩道再整備
ビジョンテーマ5 「子ども・若者が育つ環境のあるまち」			
<p>【めざす未来】 ●安心して子どもを育てることができるまち ●教育が充実しているまち ●若い力が活躍しやすいまち</p>			
プロジェクト1 「子育ての環境」			
課題① 子育て環境の向上が必要			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 病児保育サービスの充実 産後ケア事業の充実（兄弟一緒に泊まれる宿泊型、保育園送迎サービスとの連携） 適時伴走してもらえるマイ助産師制度 病院での受診の他にマイ助産師による訪問ケア 1歳までオムツ・ミルクの支給 発達障がいの支援の充実（仕事を含む） 育児力の形成に向けた支援 今ある公園の充実や公園の新設 保育士の人員増加に向けた待遇改善（給料、家賃補助）や育成・研修の充実 	施策01-1 施策11-1	産後ケア事業については、宿泊型・日帰り型・居宅訪問型の3形態を展開し、利用者のライフスタイルに合わせたサービスを提供しています。	「3242」 産後ケア
	施策05-3	関係機関と連携して訓練や相談支援などを実施し、障がいの軽減や生活能力の向上に取り組むとともに、就労を希望する人への就労支援、就労が困難な人に対する生活指導や作業訓練等、個々の症状や特性に応じた支援を行っています。	「1778」 障害福祉サービス
	施策11-1	子育て講座や離乳食講座を開催するとともに、きさらづプロモチャンネルの動画配信で乳幼児の遊びや生活に関するものを配信するなど母親や父親の育児力の向上に取り組まれました。今後も子育て家庭の情報交換の場の提供や育児の楽しさを発信に取り組みます。	「2139」 はびちる（子育て講座・出張ひろば）
	施策11-2	病児保育サービスの充実については、高まる市民ニーズを踏まえ、病児保育の受け入れ態勢について検討します。保育士確保に向けた取り組みについては、指定保育士養成施設に修学し、将来市内に所在する保育所等において保育士として勤務しようとする者に対し就学資金の貸付を実施しています。また、保育士の給与について、月3万円の処遇改善に取り組んでいます。	「1029」 木更津市保育士修学資金貸付制度
	施策11-5	令和5年度から子育て支援課の発達相談部門とまなび支援センターの幼児言語教室を統合し、新たにこども発達支援課を設置したことで、相談の対象年齢を18歳まで拡大するとともに、専門職を配置し、相談支援体制の充実を図りました。各種相談や教室事業に取り組むとともに、特に集団生活での課題や学習面に課題を抱えるケースに対しては、保育園や学校などこどもの所属先との連携が必要不可欠であることから、保護者との関係構築に努めながら、保護者と所属先が支援目標や方針を共有できるよう働きかけていきます。	「2178」 こども相談
	施策30-1	土地区画整理事業区域等の住宅立地の進展に合わせ、都市公園の整備のほか、計画的に既設公園内の公衆便所や遊具、フェンス等の改築・更新等を行っています。	
課題② 子育ての経済的負担			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 市内企業に就職することを条件とした市独自奨学金の設立 給付型奨学金の基準・条件を引き下げ 大学卒業用までの給付型の補助 出産前後の経済的負担のサポート 	施策11-1	出産・子育て応援交付金及び伴走型相談支援を一体的な事業として、妊娠届出時や産後新生児訪問など面談を実施するとともに、妊婦に対して出産応援給付金、養育者に対して子育て応援給付金を支給しています。	「3244」 出産・子育て応援交付金および伴走型相談支援
	施策19-1	市内企業に声をかけ、新たに市主催の合同就職説明会を開催し、地元雇用の促進を図ります。	
		経済的理由により就学が困難である高校生、大学生等を対象に、入学資金の支給及び奨学金の貸付を実施しています。	「4996」 高等学校・大学の奨学金

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で 関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
プロジェクト2「教育の充実」			
課題③ 少子化による児童の減少			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 構造物の維持管理の簡略化 2. 少人数だからこそできる対話型教育（多様な意見の折り合いをつける） 3. 好きなことをとことん追求できるプロジェクト型教育 4. 少人数でしかできない独自の教育の充実 	施策12-1	学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善等を行っていくほか、プロジェクト型教育については、総合的な学習の時間を中心に検討を進めます。また、きさらづ特認校における特色ある教育活動を推進します。	「1031」 きさらづ特認校入学児童生徒募集
	施策46-4	市内の公共施設については、「木更津市公共施設再配置計画」等に沿った進捗管理を行い、小中学校の適正規模及び適正配置を推進します。	「3136」 木更津市公共施設再配置計画
		児童生徒が減少傾向であることを踏まえ、学校の適正配置に向けて、小規模特認校の実施状況や住民等の意見を参考に小中学校の統廃合について検討します。	
課題④ 将来の選択肢が広がる教育の充実			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 将来をみずえて何でもできるよう生活力・生きる力をつける市独自の教育プログラム <ul style="list-style-type: none"> ●仕事の体験 2. アクティブラーニング型授業の実施 3. A L T の授業以外での交流 4. 外部講師（企業・市職員等）によるセミナー開講 <ul style="list-style-type: none"> ●生産者・経営者と実際に出会える、市内の様々な企業を知る機会づくり（SNS 含む） ●自治会主体の講座を開講し、そこから SNS でつなぐ 5. キャリア教育としての高校生インターン制（賃金が発生するリアル職場体験） 6. 社会人が副業的に自身の専門を教える仕組み（責任や権限も与える） 7. 教育者の確保に向けた労働環境改善（17時以降は電話対応なし など） 	施策12-1	将来を見据えたキャリア教育として、小学校では就業密着観察学習、中学校では職場体験学習を実施しています。また、様々な業種に触れる機会を創出するため、市内企業や包括連携協定を締結している企業の出前授業の活用を推進します。加えて、教職員の労働環境の改善については、教職員の働き方改革ガイドラインに基づき、超過勤務時間縮減に向けて、行事の精選や教育課程の見直し、勤怠管理システムや留守番電話の導入などに向けて取り組んでいます。	
	施策12-1	市内で勤務しているALTについては、英語の授業以外にも日常的に学校教育活動に参加しています。（主任ALTによる出前授業、イングリッシュツアー、きさらづ特認校でのワールドフェスティバルなど）。	「1394」 主任外国語指導助手（ALT）による出前授業を実施しました 「4507」 イングリッシュツアーを開催しました 「1184」 きさらづ特認校でワールドフェスティバル
プロジェクト3「若者の活躍」			
課題⑤ 若者の活動や就職を後押しする支援の不足			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自習スペースの設置（空き店舗の利用など）とその運営への補助を行う <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 社会貢献したい若者の応援、逃げ場にもなる 2. サード・プレイスとして学校内にカフェを開設する（費用は市が支える） <ul style="list-style-type: none"> ●カフェ委員会＋生徒会 → 運営したい人、利用したい人の自主カフェ 3. 他校の専門分野の授業・セミナー（外部講師含む）をサテライト聴講できる仕組み 4. 学校を超えた交流の場を設ける（未来会議のような場で単位が取れるもの） 5. 経営や経済について勉強する機会の提供支援（中高生向け経営セミナーなど） 	施策14-2	若い世代（中学生から20代まで）が世代や学校を超え、オンラインで気軽に交流し、自由に語り合う場として、「若者語り場」を月に1度実施しています。また、このコミュニティのなかで発案されたイベントを実現することで、さらなる交流の拡大を推進します。さらに、登録制ボランティア「きさらづユースボランティア」を運営し、市が主催する事業に登録している青少年を派遣し、交流の場を広げています。	「1341」 若者語り場 「4290」 きさらづユースボランティア
	施策24-1	ハローワーク木更津や千葉県ジョブサポートセンター、ジョブカフェちば等の支援機関と連携し、各種就労支援セミナーを実施しています。今後は、セミナー等を継続するとともに、新たに市主催の合同就職説明会を開催し、若者の就職支援に取り組みます。	「1164」就職・相談窓口 「2253」雇用・就労等関連情報
	施策45-1 施策45-2	自習にも利用できるスペースとして、市民活動支援センターにフリースペース、金田地域交流センターにコワーキングスペースを設けています。また、高校生などのユース世代が多い駅前には、駅前新庁舎にコワーキングスペースを備えた（仮称）木更津市民交流プラザの整備を計画しています。	「3018」 市民活動支援センター「きさらづみらいラボ」 「2617」 金田地域交流センター「きさてらす」
		木更津市中心市街地活性化協議会に高校生世代が参画する部会「ユース部会」を設置し、市内の高校や高等専門学校から参加者を募り、学生同士の交流を図りながら自分たちで実現可能な取り組みを学生主体で企画立案から行っています。また、木更津市中心市街地整備推進機構に指定している一般社団法人まちづくり木更津は、木更津駅東口（太田山口）階段下において「駅の図書室FLAT」を運営しており、誰でも気軽に立ち寄れる居場所として、自習スペースやサードプレイスとして活用できる場を提供しています。	「3060」 木更津市中心市街地活性化協議会・ユース部会会員を随時募集しています 「4476」 駅の図書室FLAT（フラット）施設案内
		木更津市合同生徒会を組織し、中学生の自発的な発想やアイデアを活かし活動の場を広げる支援をしています。	「9521」 木更津市合同生徒会

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で 関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
課題⑥ 若者の就職先の問題			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 東京に就職しても通えるような家賃・交通費の補助 2. 市に就職することを条件とした、市独自の奨学金 3. 企業との連携、企業（仕事）を知る 4. 市内で起業する人への支援 	<p>施策19-1 施策23-2</p>	<p>ハローワーク木更津や千葉県ジョブサポートセンター、ジョブカフェちば等の支援機関と連携し、各種就労支援セミナーを実施しています。今後は、市内企業と連携し、新たに市主催の合同就職説明会を開催することで、雇率の上昇と地元雇用の促進を図ります。そのほか、らづBizにおいて創業相談の実施や創業や経営に関することを短期間で学べる場として創業塾を開催しています。</p>	<p>「1164」就職・相談窓口 「2253」雇用・就労等関連情報 「3644」 木更津市産業・創業支援センター 「らづBiz（らづビス）」について 「3636」 木更津創業塾</p>
		<p>対岸主要都市にも快適に通勤ができるよう、公共交通の利便性向上について事業者継続的な働きかけを行っています。</p>	
		<p>本市の生産年齢人口の増加をめざし、子育て世代の移住・定住を促進する取組として、子育て世代移住定住促進の奨励金を検討しています。</p>	
ビジョンテーマ6「わくわくして暮らせるまち」			
<p>【めざす未来】 ●木更津の楽しい思い出を増やせるまち ●どの年齢層でも楽しく過ごせるまち ●おしゃれて出かけたいまち</p>			
プロジェクト1「生活する楽しさ」			
<p>課題① コロナ禍によるイベントの減少 ※新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから記載しておりません。より多くの方に参加いただくための取組については、プロジェクト2「地元への愛着」課題④「イベント参加者の減少」に記載しております。</p>			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イベントができる場所の情報をHPやSNS等のオンラインに残してわかりやすくする ●公園、公民館、文化センター等 2. イベントのオンライン中継をしてアーカイブを残し、より多くの人に知ってもらう 3. イベントは規模の縮小・人数制限をして複数回に分ける（予約・招待制） 			
課題② 世代によるニーズの違い			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道の駅に子ども、若者が遊べる施設、遊具をつくる 2. クラウドファンディングを活用して、子育て世代向け公園の遊具を増やす 3. どの世代が何をやりたいと思っているのかアンケートをとり、現状を把握する 4. イベントやおまつりに気軽に参加できる雰囲気、新人が入りやすい仕組みづくり 5. 世代ごとそれぞれのニーズに対して、クラウドファンディングでお金を集める（自助努力型） 	<p>施策14-4</p>	<p>公民館利用者の声を聞きながら、イベント等に参加しやすい雰囲気や環境づくりを行います。</p>	
	<p>施策26-4</p>	<p>道の駅「木更津 うまくたの里」について、子育て世代の利便性向上をめざし、子育て応援機能（授乳室）の設置について検討します。</p>	<p>「6467」 道の駅「木更津 うまくたの里」</p>
	<p>施策30-1</p>	<p>公園内に子育て世代に向けた遊具のほか、公園内健康遊具の設置など、世代のニーズに応じた遊具の設置を検討します。</p>	
	<p>施策41-1</p>	<p>第3次基本計画に係る市民アンケートを令和6年度中に実施します。また、意見公募（パブリックコメント）やワークショップ等に加えて、インターネット上で意見を投稿することのできる市民参加型合意形成プラットフォーム「きさらづみなトーク」を活用し、収集方法の多様性を確保することで特定の層に偏らず、幅広い世代からの意見収集を行います。</p>	<p>「2958」 木更津市民意識調査（市民アンケート調査） 「2395」 木更津市意見公募制度（パブリック・コメント制度） 「4392」 市民参加型合意形成プラットフォーム「きさらづみなトーク」</p>
<p>施策46-2</p>	<p>新たな財源を確保するために、魅力的なふるさと応援寄附金の返礼品新規開拓に向け、関係機関をはじめ地域の事業者との連携を強化するとともに、効果的なプロモーションの検討、リピーターの確保に資する取組を継続的にを行います。</p>	<p>「6013」ふるさと納税</p>	

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
プロジェクト2「地元への愛着」			
課題③ 木更津への理解を促進できていない			
【未来ビジョンで提案された取組案】 1. 木更津の歴史について、小学生にも伝わるようにわかりやすくまとめた絵本を作る 2. 地域・まちを学びながら遊ぶことができるゲームを作る 3. 木更津市をロケ地としてもっと使ってもらう 4. 聖地巡礼	施策13-1 施策14-2	青少年相談員をはじめとする青少年健全育成団体へ運営支援を行うことで、地域やまちを巡るウォークラリー等、地元を知るきっかけとなる各種事業の開催を支援しています。	「1768」青少年相談員
	施策16-2	金鈴塚古墳の魅力を伝えるパンフレットを作成し、市内小学校に配付したほか、市公式ホームページにも掲載しています。	「6783」金鈴塚古墳 「3258」【配付】「教えてきさぽん!金鈴塚のみみつ」
	施策25-1	映像制作活動の誘致・支援を通じて、地域振興及び地域経済の活性化を図るため、木更津市観光協会において木更津ロケーションサービスによる映像支援事業を行っています。	「2392」木更津ロケーションサービス
	施策42-1	PR大使・ふるさと応援団を活用し、木更津市の魅力を市内外に広く発信することで、本市のイメージアップを図ります。	「2586」木更津PR大使 「2587」木更津ふるさと応援団
課題④ イベント参加者の減少			
【未来ビジョンで提案された取組案】 1. アクアポイントやきさぽングッズなど、イベント参加者への特典をつける 2. 子ども向けのイベントを開催する 3. イベント情報まとめサイトを作成する（例、子どもとお出かけ情報サイト「いこーよ」）	施策14-4	キャンプや田植えなどの参加型イベントであるサタデースクール事業を実施し、子ども向けのイベントを公民館主催で開催するなど、学校以外の場所で青少年が交流する場を提供しています。	
	施策25-1	「木更津ナチュラルバル+」や「KISARAZU PARK BAY FESTIVAL」等、子どもも楽しめるイベントを開催するとともに、観光デジタルマップ「木更津おでかけナビ」を活用し、観光イベント情報を発信しています。	「2634」ナチュラルバル+とは 「2560」観光デジタルマップ「木更津おでかけナビ」
	施策45-2	らづポイント（行政ポイント制度）はボランティア参加者のほか、市が実施するイベント参加者にもポイント付与を実施しています。今後は、付与対象事業を拡大することで幅広い世代の市民参加を促進します。	「2713」行政ポイント制度（らづポイント）
課題⑤ 東京との競合			
【未来ビジョンで提案された取組案】 1. 「地産地消」をテーマにしたフェスの実施 2. 東京〇〇という名前前のテーマパークを木更津には作らない（ディズニー、ドイツ村…） 3. 市外（対岸の東京等）の人を呼び、お客様にする 4. 観光サイトの作成やSNS、ポスター掲示を行い、市外の人に案内やアピールをする	施策20-4	ちばの食育月間（11月）に合わせ、食育啓発イベントを実施する。	
	施策25-1	市公式ホームページやSNS、観光デジタルマップ「木更津おでかけナビ」を活用するとともに、市内外の集客施設にポスターの掲示を行うなど本市の魅力をPRしています。	「2560」観光デジタルマップ「木更津おでかけナビ」
		本市に民間施設の立地を検討する企業との事前相談では、市民が愛着を持てる施設となるよう企業側に働きかけを行います。	

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
プロジェクト3「文化・芸術・スポーツ」			
課題⑥ 学ぶ機会がない			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校、教育で木更津について学んでもらう 2. 博物館をもっと利用してもらう 3. きさらづ出前講座を利用してもらう（市役所×市民の交流） 4. 郷土博物館金のすずの他にも、歴史を学び、体験できる施設をつくる 5. アートの拠点としての美術館の設置 6. 「知りたい人」と「教えたい人」、「知っている人」のマッチングサイトを作る 	施策12-1	本市の歴史や現状を理解し、小学生の地域の一人としての自覚や地域に対する誇りと愛着を育むため、社会科副読本「わたしたちの木更津」を製本し、市内小学校3・4年生に配付するとともに、まなび支援センターのホームページにおいてデータを公開しています。今後は、児童生徒がGIGAスクール端末から簡単にアクセスし、閲覧できるようにデジタル化を検討します。	「4239」 木更津市まなび支援センター
	施策14-1 施策14-2	きさらづ市民カレッジ地元学コースでは、全7回地元に関係する内容を様々な角度から学習できるように企画しています。他2コース（木更津高専コース、清和大学・清和大学短期大学部コース）についても、地元の高等教育機関と連携することにより、本市が誇る恵まれた教育環境を学生以外にも提供しています。また、きさらづ出前講座は全87講座を設定し、依頼に応じて市職員等が集會や会合に伺い、市民が求める講座を随時実施しています。	「1174」 きさらづ市民カレッジ 「1175」 きさらづ出前講座
	施策14-5 施策16-1	多様な文化活動の発表・発信ができるホール機能に加えて、市民の生涯学習の拠点となる図書館や中央公民館機能を備えた吾妻公園文化芸術施設について、令和10年度の供用開始をめざし、整備を進めています。	「9751」 吾妻公園文化芸術施設整備事業
	施策16-1 施策16-2	「木更津市史」本編をデジタルアーカイブで公開し、今後、生涯学習や学校教育の場で活用します。	「3744」 木更津市史編さん事業
	施策16-2	常設展示の完全無料化を実施に加えて、参加型の各種講座の開催や市が有する所蔵品の展示を実施することで、教育機会の拡充に取り組んでいます。	「2742」 木更津市郷土博物館金のすずホームページ
	ビジョンテーマ7「生活が便利なまち」		
【めざす未来】 ●生活の移動に困らないまち ●駅前への利便性があるまち ●ICTが活用され、みんなが恩恵を受けているまち			
プロジェクト1「日常生活の便利さ」			
課題① 買い物に不便な地域がある			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 買い物に行きやすくする（移動手段の充実） <ul style="list-style-type: none"> ●乗合タクシーの整備 ●駅近の「カスミ」の無料バスをもっとアピールする！ ●小回りの効くモビリティを増やす ●駅前から大型スーパーへのバス路線を増やす、つくる 2. 「行かなくても買い物できる」環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ●零細商店への移動販売車の貸出 ●高齢者向けのネットスーパーの設立 3. 居酒屋の昼時間における活用 4. 生活の基盤となるスーパーを誘致し、仕事帰りの買い物等に利用できるようにする 5. ビジネスとのマッチング 6. 駅近に人を住める様にする（空き家、住民District※）※District：区画、地域 7. ニーズ、ポテンシャルの見える化 8. コミュニティストアの設立 9. Alexa等のAI音声アシスタントやアプリの活用（便利さや可能性は無限大！） 	施策03-3	日常の買い物に困難を感じている高齢者を支援するため、株式会社カスミ・株式会社千葉薬品と「買い物支援及び地域の見守り活動推進に関する協定」を締結し、移動スーパーを運行しています。	「1556」 高齢者の買い物支援（移動スーパー）
	施策19-1 施策23-2	らぶ-Bizの相談支援等の中で、連携が見込まれる事業者同士のマッチングを行っています。また、「第2次木更津市商工業振興計画」の策定に伴い、消費満足度や買い物動向等を把握するため、令和5年度に消費者アンケートを実施しました。今後はその結果を踏まえ、地域経済の活性化と市民の利便性向上に取り組めます。	「3644」 木更津市産業・創業支援センター「らぶ-Biz（らぶビス）」について
	施策28-1 施策29-1	木更津市都市計画マスタープランにおいて、地域特性に応じた拠点の形成を図り、それらを道路・公共交通によりネットワークする「拠点ネットワーク型の集約型都市構造」の形成を図るとともに、立地適正化計画において、居住や都市機能を誘導する区域を明確にしました。引き続き、街なか居住マンション建設補助などの各種施策に取り組むことにより、誘導区域への居住を長期的な視点で緩やかに誘導し人口密度の維持を図るとともに、都市機能の持続性が向上する拠点の形成を図ることで、持続可能で暮らしやすい都市の実現をめざします。	「2686」 都市計画マスタープラン「3271」 木更津市立地適正化計画「1810」 木更津市街なか居住マンション建設補助事業
	施策33-2	移動手段の充実のため、新たな交通サービスの導入についての意向調査など地域住民と協議を行うとともに、地域循環バスの導入や路線バスの再編についてバス事業者と継続して協議を行います。また、令和6年4月からの運転業務に係る労働時間の規制強化に伴い、路線バス・高速バスとも減便されていることから、「運転のお仕事説明会」の開催等、交通事業者の運転手確保の取組を支援しています。	

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
課題② 地域の店を応援する気運が不十分			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アクアコイン利用増加のための各種取組の実施 <ul style="list-style-type: none"> ●アクアコイン限定商品など特別感を出す ●アクアコインの使い方の周知 ●Suicaのようなカードでの利用 2. 地域のお金の見える化 3. NFT※で回るほど価値UP 4. 学校給食等での食育、子どものうちから地産地消を学ぶ 5. お店の近くに住んでもらう <p>※NFT：偽造不可な鑑定書・証明書付きのデジタルデータ。デジタル資産。</p>	施策12-2	<p>市内公立小中学校の学校給食では、地元の旬の食材を使った給食を提供するなど、木更津産・千葉県産食材を計画的に使用しています。このような地元産食材を使用する際には、電子黒板や掲示物などを通じて、生産者や食材などの周知を行うことで児童生徒の地産地消の知識と理解を深めるとともに、地域への関心や食育の推進を図ります。</p> <p>また、本市の米飯給食では100%木更津産米(コシヒカリ)を使用しており、令和5年度の米飯給食日数134日のうち83日分は有機米「きさらづ学校給食米」を提供しました。今後、米飯給食日数を年間134日から153日に増やすとともに、有機米「きさらづ学校給食米」100%提供をめざし児童生徒の食農教育に取り組みます。</p>	<p>「2782」 有機JAS認証を目指した「学校給食米※」の取組 「4975」 有機JAS認証を目指した「きさらづ学校給食米」を学校給食へ</p>
	<p>施策20-3 施策20-4 施策20-5</p>	<p>市内の有機な圃場で栽培されたお米「きさらづ学校給食米」を市内公立小中学校の給食へ提供し、地産地消に取り組んでいます。</p>	<p>「2782」 有機JAS認証を目指した「学校給食米※」の取組</p>
	施策23-2	<p>アクアコインの利用促進のため、アクアコインでしか買えない、お店こだわりの限定メニューを各店舗で販売し、その内容をアクアコインホームページ等でPRしています。また、アクアコインの使い方等について、市公式ホームページやアプリ等での周知のほか、公民館のスマホ講座や窓口等で利用サポートを行っています。</p>	<p>「2939」 アクアコインの始め方・使い方はこちら 「2942」 電子地域通貨「アクアコイン」の導入・普及促進に取り組みます 「3095」 Webサイト「アクアコイン商店街」がオープン！</p>
	施策31-1	<p>木更津市街なか居住マンション建設補助事業の住戸を取得した者に対し、木更津市街なか居住マンション取得助成を行っています。</p>	<p>「1811」 木更津市街なか居住マンション取得助成事業</p>
プロジェクト2「移動の便利さ」			
課題③ 交通渋滞			
	施策33-1	<p>東京湾アクアラインにおける交通量の分散化・平準化に向けた取組を県と連携して進めます。</p>	
	<p>施策33-1 施策33-2</p>	<p>令和5年7月から社会実験が開始されたアクアラインのロードプライシングについては、より効果的な実施に向け、金田地区の渋滞の状況について注視するとともに、必要に応じて県への要望等を行います。</p> <p>バスの増便については、まちづくりの進展や需要の変化を踏まえた路線再編等とあわせ、バス事業者への継続的な働きかけを行っています。また、令和6年4月からの運転業務に係る労働時間の規制強化に伴い、路線バス・高速バスとも減便されていることから「運転のお仕事説明会」の開催等、交通事業者の運転手確保の取組を支援しています。</p>	
		<p>千葉県や東京湾フェリー、バス運営会社などの関係機関と連携し、交通手段に関する状況把握に努めます。</p>	
課題④ アクアラインへの依存			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新交通ネットワーク、リニアの整備 2. 海を使う交通（フェリー、水上バス） 3. 終電の時間を遅くする 	施策33-2	<p>新たな交通手段に関する情報収集を継続して行います。</p>	
		<p>千葉県や東京湾フェリー、バス運営会社などの関係機関と連携し、海上交通に関する状況把握に努めます。</p>	

きさらづ未来ビジョン 進行管理

きさらづ未来ビジョン提言書	基本計画で 関連する施策	掲げられている課題に対し実施している取組・今後実施する取組等	関連HPページID
課題⑤ 移動手段の充実			
<p>【未来ビジョンで提案された取組案】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コミュニティバスの整備・無料化 2. MaaSの開始 3. コンパクトCity(地区)のネットをつくる 4. 日陰を多くつくり、涼しくすることで歩きやすくする 5. 電動のキックボード・自転車の普及に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> ●アクアコインで利用できるキックボード ●時間貸自転車の整備(車が運転できなくても使える) ●無料自転車の整備 ●乗り捨てられる自転車 ●自転車専用道路の整備 	施策33-1	富士見通りにおいて、街路樹などで適度な日陰を作るとともに、自転車走行空間を整備し、歩行者と自転車が分離した歩きやすい歩道をめざします。	
	施策33-2	コミュニティバスの有効性、MaaS、コンパクトCityのための交通網形成について、交通事業者等と適宜情報交換を行いながら検討を続けます。	